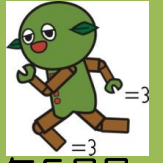




山口県立山口博物館だより

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



2019年5月号



出前授業がはじまりました



【昆虫教室・ミニ博物館】

5月10日（金）には、小学校3年生を対象に「昆虫教室」と「ミニ博物館」を実施しました。

「昆虫博士になろう」をめあてに、昆虫クイズをしたり、実物の標本をスケッチしたりと、昆虫のひみつをたくさん見つけていました。日本や世界の昆虫の形・大きさ・色・種類の多さに驚きと感動をあらわにしていました。特に子どもたちが気に入っていたのは、「昆虫隠し絵」（擬態模型）でした。

ミニ博物館は教室が児童でいっぱいになり、大盛況でした。たくさん並べられた昆虫標本を前にして「全部本物なの?!」と、児童は目を輝かせていました。



カブトキングが、昆虫の仲間を連れてきたよ。

これは、昆虫の仲間？
○かな？ ×かな？



昆虫は、どこに隠れているのかな？



蝶の羽がよく見えるね。



【ロボットプログラミング教室】

5月11日（土）、5・6年生を対象に「ロボットプログラミング教室」を実施しました。身の回りの生活の中でロボットが活躍していることを学んだあと、実際にロボットを動かしてみました。自分がイメージした通りの動きにするには、どのようにプログラムを組んだら良いのか、試行錯誤しながら取り組んでいました。



どの順番で、コマンド(命令)を組んだらいいかな？

<お知らせ>

出前授業の予約を検討されている方は、博物館HPのカレンダーで、空き状況を確認の上、電話でお申し込みください。ご不明な点は、遠慮なくお問い合わせください。

詳しくは山口博物館のホームページ（博物館ガイド、学習の手引き）を御覧ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町 8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353

◆◆ 特別展「ときどき！ドローン・ワールド」 ◆◆

今年の夏の特別展は、「ときどき！ドローン・ワールド」です。今や無線技術を利用した代表的な製品のひとつとなっているドローンをメインに据えながら、無線技術の歴史や最先端技術を、体験型の展示を通して紹介することにより、無線技術の過去・現在・未来を楽しみながら学べます。

【展示内容】

① あこがれの無線技術

無線が情報を伝える原理や仕組みを、ラジコンカーや原理模型などの操作体験を通して、紹介します。

② おどろき！ドローン・ワールド

ドローンは、空撮映像の撮影に利用されるとともに、IoTやAIとのイノベーションにより、農業、防災、エンターテインメントなど幅広い分野で従来の在り方を変えようとしています。さまざまなドローンが大集合します。見て、さわって操縦を体験しましょう。

③ つながる未来のテクノロジー

無線技術とIoTやAI(人工知能)のイノベーションで、従来のあり方を変える無線技術関連製品が開発されています。県内の企業や研究機関、教育機関でも、私たちの生活を支える無線技術が研究・開発されています。これからの技術を実演や体験も交えて紹介します。



【開催日時】

プレイベント； 7月27日(土)

本開催；令和元年8月1日(木)～9月1日(日)
(休館日；8月12日(月)を除く、毎週月曜日)

開館時間；9：00～16：30(入館は16：00まで)



県立山口博物館
ホムアーツ (QRコード)

◆◆ テーマ展「目撃！地球史40億年—岩石が語る地球の歴史—」 ◆◆

6月30日(日)まで、テーマ展「目撃！地球史40億年—岩石が語る地球の歴史—」を開催しています。地球の誕生から46億年。生物化石が登場する6億年前までの40億年の出来事は、大陸の岩石のでき方を調べることで少しずつ明らかになってきています。今回のテーマ展では、ふだん目にするののできない大陸の岩石標本と風景写真で40億年の地球史をたどります。この機会に、地球規模の時間の流れと空間の壮大さを感じてみてください。

